

障害学生の就活・就職・求人サイト

家でも就活 オンライン



障害学生の就活はここからはじめる!

全国の障害学生 **1000名以上** が活用



家でも就活オンライン活用ガイド

目次

✦ [かんたん登録はこちら](#) ✦

- ① 自分に合った進路を見つけよう
- ② 押さえておきたい障害者雇用就活のポイント
- ③ 家でも就活オンライン 年間スケジュール
- ④ 家でも就活オンラインの活用方法
- ⑤ 先輩たちの就活体験談



1

自分に合った進路を見つけよう

「障害のある若者が一人一人の良さを活かして、社会でイキイキと活躍できるように応援したい」

私たちはこのような想いで、家でも就活オンラインを運営しています。

私たちは年間数百人の障害のある学生さんと出会います。一人一人強みや苦手さがありますが、得意を伸ばそうとする方、苦手さを克服しようとする方、周りの人と一緒に考える方、自信がなくてなかなか一歩踏み出せない方。様々なタイプの方がいらっしゃいます。

そのような方々に対し、実は私たちがお役に立てることはほんの一部しかありません。人生100年時代と言われるようになり、ひと昔前の働き方とは様変わりしてきました。障害のあるなし関わらず、転職や副業、フリーランスなどの働き方も当たり前の時代です。

日々テクノロジーが発展し、変化が多い時代だからこそ、皆さん自身が自分でキャリアを形成し、自分で決断することが必要な時代になってきました。ただ、自分で決断するには、自分がどうしたいかをわかっていないと決断できません。

人によって社会への出方は色々あります。これまで私たちが出会ってきた方を一部ご紹介します。

やりたいことはあるけど、どこで活かせるかわからない（聴覚障害）



Aさん/女性

困りごと

人に役立つ仕事をしたいけど、それがどのような業界・職種で活かせるかわからない。障害があることや苦手さがあることは職場の人に知っておいてもらいたい。でもどうやって伝えたらいいだろう。

就職活動

家でも就活オンラインのイベントに参加したり、就活サイトの利用、大学のキャリアセンターなどを利用しながら自己分析・企業研究を深め、第一志望の企業から内定を得る。

就職活動の進め方がわからず、気分の浮き沈みがありつらい（双極性障害）



Bさん/男性

困りごと

就職活動の進め方がわからず、また日常的な気分の浮き沈みもあり、一般・障害者雇用のどちらで進むのがよいか判断できない。

就職活動

家でも就活オンラインのセミナーやオンライン面談を通じて、就職活動の進め方や進路について相談。気分の浮き沈みについても、企業への伝え方を面談で整理し、うまく伝えられるようになった結果、障害者雇用で内定を得る。

生活リズムや就活のスケジュール管理がうまくできない（自閉スペクトラム症）



Cさん/男性

困りごと

就活を始めたが、説明会を聞いてもどの企業が自分に合っているかわからない、また、大学の課題やレポートに追われ、昼夜逆転生活となり、エントリーシートを期日までにしなかった。

就職活動

家族や支援者とも話し合い、まずは卒業を優先に。就職活動は卒業後に就労移行支援事業所※を利用し、生活リズムの安定と障害理解を深め、翌年に第二新卒の技術職として就職。

私たちは、就職活動は一人でやらなくていいと思っています。むしろ、社会人になると、周りの人にうまく頼ったり、相談できる人の方が、仕事で成果を出せたり、信頼を得やすかったりします。ぜひあなたが相談しやすい人を頼ってみてください。その中の一人に私たち家でも就活オンラインもお役に立てると大変光栄に思います。

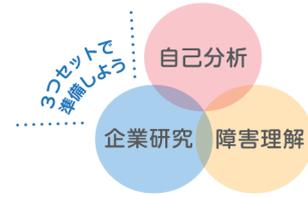
みなさん一人一人が、自分の納得がいく就職活動ができることを応援しています。

家でも就活オンライン スタッフ一同

※就労移行支援事業所…就職の準備トレーニングができる福祉サービス。

2 押さえておきたい障害者雇用就活のポイント

一般雇用と障害者雇用就活は何が違うの？と気になる人も多いはず。実はどちらも進め方は基本的に同じ。就活の基本である自己分析や企業研究が抑えられていることが重要です。唯一違うことは、障害と配慮事項について聞かれることです。



? 一般雇用、障害者雇用の違いを教えてください。

一般雇用		障害者雇用
多い	求人数	少ない
得にくい	配慮	あり
不要	障害の開示	必要 開示範囲は企業によって異なる
不要	障害者手帳	必要

? 配慮事項っていつ・どのように・何を伝えればいいですか？

配慮事項は、自ら希望を伝えたくらうで、企業と相談しながら決めていきます。2つの場面に分けて考えよう。



1 就活中

いつどのように？
エントリー時にメール・電話

何を？
障害特性により、グループディスカッションへの参加が難しい、情報保障を希望するなど

2 入社後

いつどのように？
エントリーシートに記載、面接で伝える

何を？
できないこと（苦手さ）、周りの人をお願いしたいこと、自分なりに工夫していること

? 強みが見つかりません、どうしたらいいですか？



見つけ方がわからない人

自分のことを客観的に書き出そう。

- (例) ①過去の経験
- ②自分の行動や役割
- ③その時に感じたことや学んだこと

弱みばかり目になってしまう人

弱みと強みは表裏一体。置き換えてみよう。

待つのが苦手で
思い付きで行動してしまう → すぐに行動に移せる・
実行力や行動力がある

強みを発揮できたと感じる経験がない

環境によって自分の特徴が強みになります。

繊細さ / 慎重さ → 正確さが求められる仕事
(例: 事務系職種)

大胆さがある → チャレンジが求められる仕事
(例: 新規事業・経営企画等)

★ 他の人と比べなくてOK ★

? 精神障害、発達障害があり働けるか不安です。



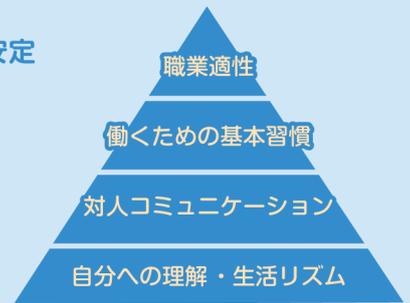
発達障害や精神障害のある多くの先輩が社会で活躍しています。発達障害や精神障害があるから働けないということは決してありませんので安心してくださいね。

企業が重視しているのはこの2つ！

ここはしっかり押さえておきましょう。

1 職業準備性の安定

働くための土台が
しっかりしていると
自分らしく
働き続けられる！

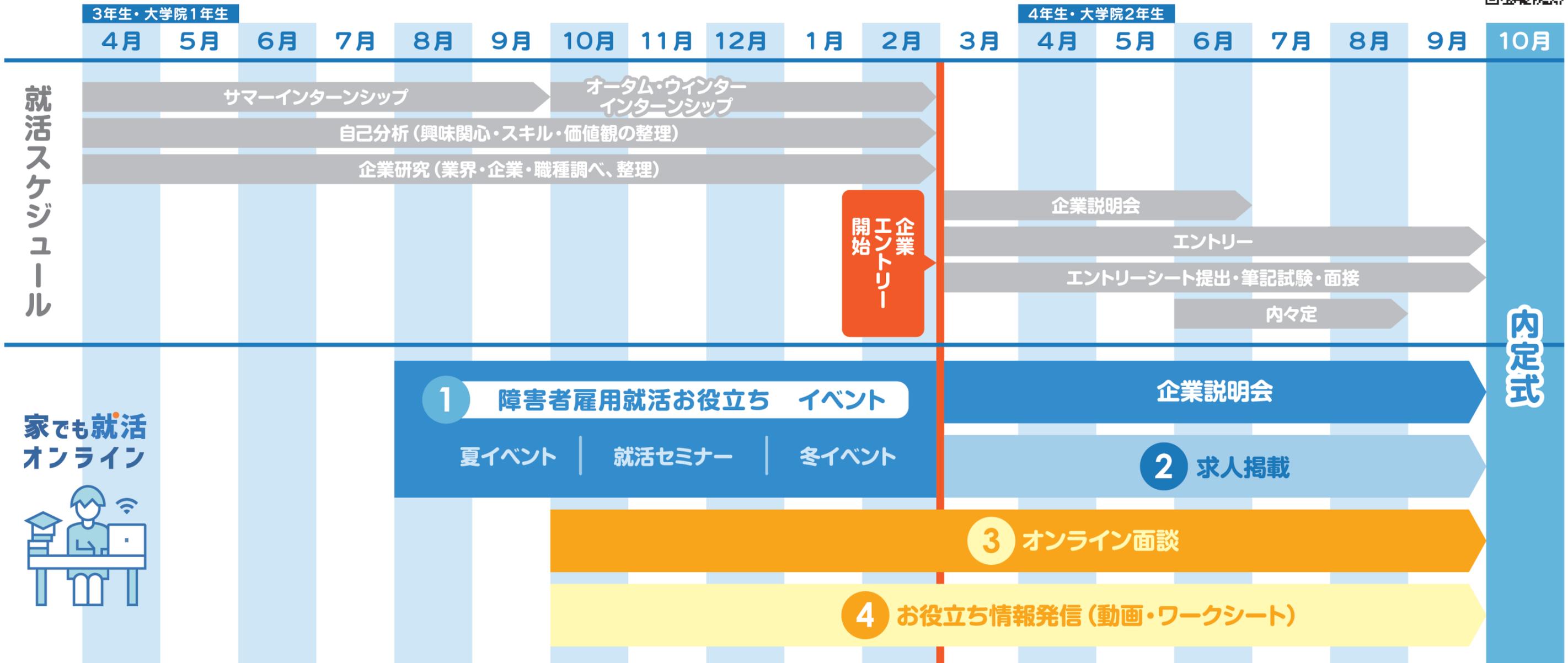


2 障害理解・自己受容・配慮事項の整理

自身の障害については、自ら発信しないと企業は配慮ができません。そのため、自分の特性を理解し、工夫していることや必要な配慮を伝える必要があります。それがわかっている人ほど、自分にあった働き方を見つけやすくなります。

3 家でも就活オンライン年間スケジュール

最新イベント情報 ▶



家でも就活
オンライン



1 障害者雇用就活お役立ち イベント

夏イベント | 就活セミナー | 冬イベント

企業説明会

2 求人掲載

3 オンライン面談

4 お役立ち情報発信 (動画・ワークシート)

1 障害者雇用就活お役立ちイベント

就活セミナーやOBOG体験談、企業説明会などを年間約100回開催。自分に合ったイベントを見つけて参加しよう！



2 求人掲載

新卒障害者雇用求人を掲載。気になった求人にエントリーできます。登録者だけがみられる非公開求人もあるので、まずは登録をして、チェックしてみよう。



3 オンライン面談

障害者雇用就活に詳しいスタッフに、個別相談ができる！

面談活用の極意

先輩たちは、こんな風に活用してました

- クローズ・オープンどちらで就職するか悩んでいます…
- 自分に合った求人の探し方について相談したい
- エントリーシート対策や面接対策をしてほしい

※相談内容により面談をお受けできない場合もございます。詳しくは、登録後に届く面談のルールをご確認ください。

4 お役立ち情報発信

先輩の就活体験談や配慮事項をまとめるワークシートなどを多数ご用意。



自己分析や配慮事項作成に役立つワークシート

4 家でも就活オンラインの活用方法

STEP 1

家でも就活オンラインに登録しよう！

まずは QRコードから簡単登録。すべてのコンテンツを無料で利用できます。



STEP 2

ログインしてイベント・求人情報をチェックしよう！

ログインをすると、イベント申込や求人情報へのエントリーができます。



STEP 3

自己分析ワークシートを書いて、自己分析を深めよう！

性格整理シート、困りごと整理シートなど、自己分析に役立つワークシートがそろっています。



STEP 4

イベント・面談に参加しよう！

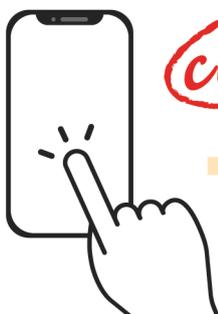
障害者雇用就活に役立つセミナーやオンライン面談を活用して、就活力をアップ。



STEP 5

興味のある求人エントリーしよう！

興味のある求人を見つけたら、勇気を出してエントリー。



check!

家でも就活オンライン
LINE公式 友だち募集中

最新のイベント情報が届きます！



5 先輩たちの就活体験談

先輩たちに
聞きました!

- 1 どのように就活をしたか?
- 2 就活でうまくいったこと、取り組んでよかったと思うこと
- 3 就活の反省点、今だったらこうする!と思うこと
- 4 今の会社を選んだ理由
- 5 会社のサポート体制
- 6 就活中の方へメッセージ

Question!

profile



文系 23年卒
製薬メーカー・人事職
先天性心疾患
説明会参加: 15社
エントリー数:
1社(公務員試験受験)
面接数: 1社
内定数: 1社

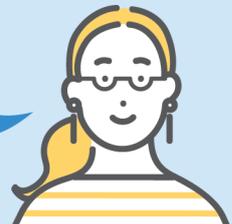
- 1 2年生の6月から就活を始め、公務員・一般雇用・障害者雇用の3つを視野に入れ就活。公務員試験の不合格をきっかけに、自己分析を見直し、障害者雇用求人を探すようになった。
- 2 説明会の質疑応答時に「その場で得た情報から」質問をすること、同業種・異業種を比較した業界分析、面接後の人事担当者との雑談。雑談で業界分析のメモを見せたことで好印象を残せたと思う。
- 3 雇用形態の理解と体調管理の重要性に気づけなかったこと・面接をパターン別で練習をすること。障害者雇用の面接では、自分の将来像や客観的な考えを引き出す質問が多かった印象があります。
- 4 身近な製品の人事職として携わりたいと思っていたこと、選考時に人事担当者が温かく対応してくださり、一緒に仕事がしたいと感じたこと、また体に負担がかからない通勤のしやすさであったこと。
- 5 無給特休制度の利用、重い荷物を持つときに手伝っていただくこと、食事制限があること、保健師・産業医との定期面談。面談は入社直後は月に一度でしたが、今は2カ月に一度行っています。
- 6 「障害者雇用」での内定を貰うことは、自分に負い目を感じてしまうかもしれません。しかし、身近なことに目を向ける・実体験を活かすという唯一無二の就活になると思います! 働き続けることができる企業に出会えることを応援しています。

Answer

- 1 2年夏からインターン(5社程度)、コタツ就活 EXPO、しがショブフェアなどの就活イベントに参加。相談先も家でも就活オンライン、大学やハローワークなど複数の機関を利用していた。

- 2 就活ができなかった場合の選択肢を考えておくこと。心にゆとりが少なくてよかったです。また、ポートフォリオを一通り作ったことや、背伸びせずにありのまま就活をしたこともよかった。

- 3 特性上できないこと(私の場合SPI・スケジュール管理等)に時間を使うのは病むだけだったので、あきらめたほうがよかった。またもっと障害者雇用の企業説明会に参加すればよかった。



芸術系 22年卒
サービス・デザイナー職
ADHD・自閉スペクトラム症
説明会参加: 10社程度
エントリー数: 5社程度
面接数: 1社
内定数: 1社

profile

- 4 たまたま運よく縁があったから。

- 5 障害/健常関係なく働きやすい制度が整っている会社です。配慮でいえば、日報で困ったことをその日に言える仕組みになっています。誰に伝えればいいのかからなかったことなどを回収できます。

- 6 障害があると、周りの人と比べたり、悩んだりすることが多いかと思っています。けれどもその分、自己分析もやりやすいはず! 私は苦手なものを排除した生き方を考えて就職したので、自分らしく働いています!

profile



理系 21年卒
建設業・機電職
自閉スペクトラム症・ADHD
説明会参加: 25社
エントリー数: 12社
面接数: 6社
内定数: 1社

- 1 3年生冬から就活を開始するも、何かわからず、誰にも相談できず2年経過。その間に障害がわかったが、内定がないまま卒業し、就労移行支援事業所と家でも就活オンラインを利用。就活を約4年経験。
- 2 自己分析をしっかりとしたこと。最初は一般のメーカーだけを受けていたが、障害者雇用を知り、全く見ていなかった土木業界での仕事も働きやすく、内容も自分に合っていると思った。
- 3 就活について常に受け身で自分から調べたり人に聞いたりすることがなかったため、とにかく相談室などに聞きに行くべきだった。また就活を始めたときは自己分析が足りていなかった。
- 4 ものづくりに興味がありメーカー志望だったが、土木業界の求人を調べるうちに興味を持てる仕事だと気づいた。また、選考過程で出会った職場の人たちの対応がとても丁寧でここで働きたいと思った。
- 5 基本的には一般採用の人たちと同じ職場で働いているが、定期面談を設けてもらったり、出来るだけ周りの環境が変わらない様に配属先の変更を減らしてもらっている。
- 6 障害があるからと言って障害者採用についてだけ調べるのではなく、自分にとって大事にしたいこと、やりたいことを優先して最終的に幸せになれるように就職活動を進めていきたい。

2024年2月から

企業説明会 開催決定!

2023年12月
申込み開始
予定



家でも就活オンラインでは、
障害者雇用就活のイベントを随時開催中!

配慮事項の書き方
セミナー

合同企業説明会

内定者・社会人の
就活体験談

一般雇用と
障害者雇用就活の
違いセミナー

企業人事と話せる
質問会

卒業後の就活について
知っておくべきこと
セミナー

お問い合わせ

家でも就活オンライン事務局
<https://career.en-booster.jp/ids>
TEL : 06-6535-8584
メール : univstu@en-c.jp

運営 : 株式会社エンカレッジ 大学支援事業部
住所 : 550-0013 大阪府大阪市西区新町1-4-26 四ツ橋グランドビル2F
HP : <https://en-c.jp>